

# 西江原小学校 ふれあい運動会

162号  
R5.7.15発行

今年度の町民運動会は、西江原小学校との共催により、西江原小学校ふれあい運動会の名称でプログラムを組み、開催時間を少し早めて午前中には競技が終了するように開催致しました。

そうした中で、玉入れ・ディスクキャッチリレー・ボール運びリレーの三種目の競技に、各地区対抗の子どもと大人の混合チームで参加して貰つたことで、以前よりもふれあいも生まれ、子どもたちも楽しい時間を過ごすことができたのではないかと思っています。

一方で運営に関しては小学校の競技の進行に町民競技の招集が間に合わず、混乱が生じてしまい、早めの招集と各地区の選手同士の連携の必要性に気付かされました。

来年度は今年の反省を踏まえ、今年以上に子どもと大人が一緒に楽しめる運動会となるような運営を心掛けようと思います。

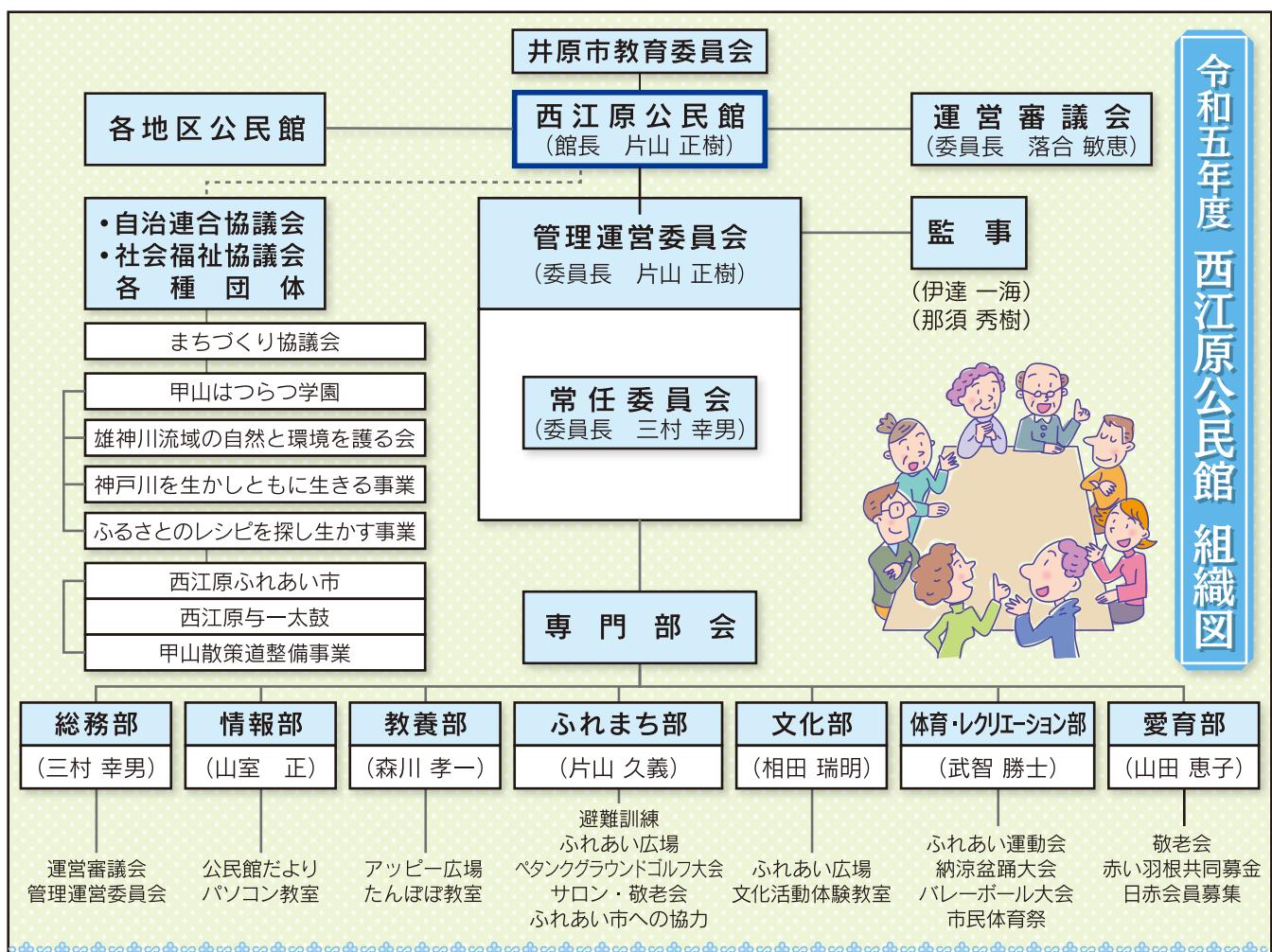
最後になりましたが、参加していた全員に感謝申し上げ、挨拶とします。

体レク部長 武智 勝士

西江原  
公民館だより



令和五年度 西江原公民館 組織図



住み慣れた地域で、いきいきと、安心して暮らせるご近所福祉活動のリーダー役として、本年度次の方々に福祉委員をお願いいたしました。毎日の生活の見守り、声かけなど地域の安全、安心を見守つていただきますので、よろしくお願ひいたします。

令和五年度福祉委員

**香典返し 満中陰志**

令和四年年度西江原地区社会福祉協議会に対し、町内の皆様より心温まるご芳志を賜りましたのでご報告申し上げます。

お寄せいただきましたご寄付は、趣旨を尊重いたしまして、西江原地区の福祉向上充実のために、有意義に使わせていただきます。

誠に有難く心より厚くお礼申し上げます。

これからも、福祉活動にご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

有難うございました

賀		小
山		角
仁 橋 本 片 井 山	片 沖 津 妹 尾 河 崎 池 田	出 原 真 由 美
城		
澄 雅 弘 博 義 彬	逸 常 収	真 己
江 江	夫	
森 兼 沖 津 片 山 可 児 片 山 吉 川 定 光 佐 藤	山 本 由 紀 子	
博 之 大 曲 忠 吉 英 一 利 明 要		
健		

## 諸事回復の 令和五年度

西江原公民館長 片山 正樹

令和四年度中には、中々収束しないコロナ禍にあって、それぞれの立場で公民館活動推進にご理解とご協力いただき誠にありがとうございました。四月から新しい役員を迎えての五年度が始まりました。

五月八日には、新型コロナウイルス感染症の五類移行によりマスク着用も本人の判断に任されることになりました。市中でも、やつと素顔が見られるようになったと喜びの声も聞こえています。しかしながら六月に入ってもまだまだ集団発生の報告が上がってきており油断できない状況ではあります。

そういった状況が続いている中ではありますが、本年度の公民館行事は三年間中止されていました。諸事業も動き始めました。

このコロナ禍の中では会議の持ち方や活動そのものの実施のあり方についての見直しの期間としてとらえられ、県や市の諸活動にも改善が見られ、その流れが各町の行事のあり方に影響を与えています。

西江原公民館の活動も役員の交代による活動継承の困難さから、規模や内容の見直しの方向での事業実施が検討されています。その手始めが町民大運動会の実施でした。選手の要請が年々難しくなっていた中、市の体育祭の内容がフィールド種目のみに

変更された流れを受け、町民運動会もその種目のみでの開催。さらに行事時間短縮の方向が検討され、午前中に小学校の運動会との共催による活動に変更しての実施となりました。これから実施される

町民盆踊り大会やふれあい広場の実施についても、内容や形態についての改善案が出されており検討を重ねながら実施してまいります。

公民館は、生涯学習の場の提供はもちろのこと、町民の皆様のいきがいづくりや健康づくり、仲間づくりに努めながら明るく楽しい町づくりを推進してまいります。

本年度も関係機関と連携しながら活動を進めてまいります。

引き続きご指導ご鞭撻をいただきま

りますようお願い申し上げます。



### 新役員紹介

西江原公民館 愛育部長	西江原公民館 連合会長	西江原公民館 常任委員長	西江原公民館 運営審議会委員長
山田 恵子	三村 幸男	稻葉 弘重	落合 敏恵



受賞おめでとうございます

春の叙勲

瑞宝双光章

志多木 精二様

長年にわたり消防団業務に従事し、社会に多大な貢献をされた功績が認められて受賞されました。

## 第1回 ふれあい市

6月25日(日)に開催され、多くの子どもたちが参加して大変にぎやかで活気のあるふれあい市となりました。

今後も趣向を凝らして多くの人が楽しめるようなふれあい市を目指していきたいと思います。



# 令和五年度の取り組み

令和五年度の「井原市がんばる地域応援補助金」を活用した事業では、コロナ禍の始まる前と同じように継続して次の四事業を実施することで承認されました。



(2) 「雄神川流域の自然と環境を護る事業」は、ホタルの鑑賞会、河川の除草、清掃など「ホタルの郷」の管理、川土手に季節の

百歳  
おめでとう  
ございます



東町の藤井タカコさんが  
百歳を迎えられました。  
心よりお祝いを申し上げます。

編集委員

日時	学習内容
4月	開講式・室内遊び
6月	出前講座
7月	警察署見学
8月	子供の遊び広場
9月	親子スキンタッチ教室 (子供健康法)
10月	観劇会
12月	クリスマス会
2月	閉講式

山室正義  
勘元完二  
山本義徳

今年度は次のメンバ  
で発行します。

家庭教育学級

幼児教育学級  
「あっぷー広場」

（土）開講しました。  
「はつらつ学園」は、六月三日  
今年度は、新しく井原市のまち  
づくり支援員として採用された  
矢本大也先生に「デジタル社会  
どう繋がる？」と題して講演を  
いたしました。

や清掃、児童の川探検などを地域の人たちに呼び掛けて実施し、誰でもが楽しめる川辺づくりを目指します。

室や特に定着してある「西江原ふれあい市」の開催を今年度も四回の実施を計画しています。第一回目を六月二十五日に実施することが出来ました。ふるさと巡りウォークイング、ふるさとのひなまつりを楽しむ会、道祖踊り、与一太鼓の練習、しの笛の練習もしています。

④ 昨年好評だった興譲館グラウンドでの花火大会も計画しています  
「ふるさとのレシピを探し活かす事業」では、保存食づくり教

「学び・気づき・広がる」  
を学習テーマに学級生が集  
まり企画・運営をしてい  
ます。仕事をしている人も参  
加です。

「幼稚教育学級『アツピ』」は、一歳から四歳までの園児や地域の方々との交流

話し合がかり毎回和気あ  
いあいと活動をしています。  
また、家庭や子どもの悩み  
などを相談し合える場にも  
なつて いるようです。年度の  
途中からの参加も可能なの  
で、興味ある  
方は、いつで  
も遊びに来  
**内容**  
狩り  
デュ作り

情報交換の場、親同士の遊びの場、親同士の  
として活動しています。お気軽にご参加  
ください。

(中村好望)



西江原公式HP(西江原DO)

「西江原DO」で検索。初期画面には「公民館」「まちづくり」「ブログ」が表示されます。公民館だよりや史跡顕彰会報の新規分を掲載しています。さらに学級・文化教室の案内、西江原町民ガイドマップ案内、三村地域おこし協力隊ブログのコーナーを設定しています。それぞれを検索していただくと細かい内容を閲覧できます。

西江原公民館

〒715-0006

井原市西江原町 1414  
☎ 0866-62-8129

